

ぐんま 商工連

Gunma Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成26年7月
第471号

U R L ◆<http://www.gcis.or.jp>
e-mail ◆kenren@gcis.or.jp
発行所 ◆群馬県商工会連合会
前橋市関根町三丁目8番地の1
Tel.027-231-9779(代)
発行者 ◆武藤 幸夫



鬼石夏祭り

(藤岡市鬼石)

CONTENTS

■ 表紙 鬼石夏祭り(藤岡市鬼石)	1
■ 平成26年度通常総会開催	2
■ 県青連通常総会・リーダー研修会開催	3
■ 県女性連通常総会・リーダー研修会開催	3
■ 青年女性経営者の主張大会開催	4
■ 女性同友会通常総会	5
■ 経営革新承認企業紹介	6~7
■ 菅田先生の経営コラム	8

関東でも有数の規模で開催され、毎年大勢の人が訪れます。今年は7月12日(土)・13日(日)開催予定です。

各町から5台の山車がそれぞれ特徴のあるお囃子を奏でながら市街地を練り歩きます。新田坂の駆け上がりは迫力満点。大阪・岸和田の山車になぞらえ「東のだんじり」とも呼ばれています。

最高の見どころは2日目日本祭りの夜に行われる「寄合」。おまつり広場で笛や太鼓の技とお囃子の音色が競われ、盛り上がりは最高潮を迎えます。

気迫あふれる“熱い”祭りがあなたを待っています！

平成26年度通常総会開催



群馬県商工会連合会では、平成26年5月23日(金)に通常総会を開催した。冒頭、武藤幸夫県連会長より、「新たな経済政策により輸出関連企業、製造業や建設業が好調となり、先行きに明るい兆しが見え始めてきたものの、消費税率の引き上げに伴う需要減退や景気後退等不安材料が山積しており、地方における中小企業・小規模企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。時代変化の流れに乗り遅れず、先を見据えた支援を行い、会員の皆様から求められる商工会となるため、専門的支援・広域支援体制の強化を図っていく。」との挨拶があった。

議事に先がけ県連会長表彰が行われ、優良役員、優良青年部・女性部、優良青年部・女性部役員、優良職員、記帳機械化優良商工会に対して県連会長より表彰状が授与された。併せて、商工貯蓄共済増強運動表彰が行われた。

表彰終了後、大澤群馬県知事から「商工会は地域の要として、50年以上の長きにわたり中小企業のきめ細やかな相談相手となり、地域経済を支え商工業の振興・発展に大きく寄与してきた。最近の国の成長戦略においても、中小企業、とりわけ小規模事業者へ焦点をあてた支援施策が展開され、商工会が支援の中核に位置づけられるなど、その役割はますます重要となっている。県としても積極的な中小企業支援施策を展開し、富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録などの機会を逃さず、群馬が大きく飛躍するよう取り組んでいく」と祝辞をいただき、また、三澤県信用保証協会会長からは「中小企業・小規模事業者の皆様の経営課題の解決に向け、商工会との連携を強めていく」との祝辞をいただいた。

議事においては、平成25年度事業として消費税転嫁対策窓口相談等事業、広域展示販売・商談会事業、6次産業化サポートセンター、6ブロック7エリアにおける広域連携支援室事業等が報告され、一般会計収入支出決算等の議案とともに可決された。

県連理事1名の欠員に伴う補充選任については以下の通り承認された。

理事 相原 武 氏 (高崎市新町 前県連監事)
監事 原澤 順一 氏 (川場村)

通常総会終了後、中繁基氏 (邑楽町) の藍綬褒章受章、原丈一氏 (玉村町)、市澤孝一氏 (板倉町)、大矢光利氏 (群馬伊勢崎) 3名の群馬県総合表彰受賞に対し記念品が贈呈された。



新任商工会長のご紹介

平成26年度商工会通常総代会で選任された新商工会長をご紹介します。

沼田市東部商工会 会長 岡村 正 氏

県青連通常総会・リーダー研修会開催



大塚会長あいさつ

群馬県商工会青年部連合会（大塚幸之助会長）の平成26年度通常総会が5月8日(木)に、草津町のホテル櫻井で開催され、平成25年度事業報告、収支決算並びに平成26年度の事業計画、収支予算等の議案が審議され、全議案が原案どおり可決された。

今年度の主な事業計画として3回目となる商工会青年部グルメグランプリの開催、この他経

営セミナーや各種研修会の開催、部員増強運動の促進などが盛り込まれた。

総会終了後の青年部リーダー研修会では、銀座コーチングスクール群馬校代表の宇野紳一先生が「社員がやる気になるリーダーとしての関わり方」をテーマにコーチングというコミュニケーションスキルについて研修を行った。グループワークを中心に実践的内容を行うことで、職場に戻ってすぐに使えるコーチングスキルを習得することができ、盛況な研修会となった。



研修会：宇野紳一先生

県女性連 通常総会・リーダー研修会開催

群馬県商工会女性部連合会（遠藤秀子会長）の平成26年度通常総会が5月15日(木)、県商工連会館で開催された。遠藤会長は冒頭のあいさつで、「県下商工会女性部は、地域経済の担い手として、経営支援事業を重点事業として取り組み、平成25年度事業を無事遂行できた。」と述べた。総会は、上程された全議案が原案どおり可決承認された。

総会終了後、次の表彰が行われ、女性部員増強運動表彰は、甘楽町、草津町、片品村、高



遠藤秀子会長あいさつ

崎市箕郷の4商工会女性部が受賞した。また、商工会カード増強運動表彰は、安中市松井田商工会女性部が受賞した。

また、同日開催された商工会女性部リーダー研修会では、(株)福島屋の代表取締役会長である福島徹氏を講師に迎え、「今！的を得た商品化について!!」をテーマに「本物の味を消費者に」をコンセプトとした食品スーパー福島屋の経営ノウハウを学ぶことができた。



リーダー研修会講師 福島 徹先生

平成26年度商工会青年部女性部合同研修会

第45回商工会 青年女性経営者の主張大会開催

6月5日(木)前橋テルサにて『商工会青年女性経営者の主張大会』が開催された。

日々の青年部・女性部活動を発表することで、さらなる活動の充実と向上をはかることを目的としており、今年度で45回目を迎える。

発表者は10分間の限られた時間の中で、青年部・女性部で得た経験や苦難、そして喜びなど工夫を凝らした主張発表した。

なお、主張大会の審査結果は、1位には原田一平さん（板倉町）、2位には吉見英行さん（高崎市吉井）、3位には西本康人さん（片品村）と粕川伸子さん（桐生市黒保根）がそれぞれ入賞された。青年部を代表して原田一平さんが、女性部を代表して粕川伸子さんが関東ブロック主張大会に群馬県代表として出場する。主張者大会の発表者は以下のとおり。

(発表順・敬称略)

- ①粕川伸子 桐生市黒保根商工会女性部
- ②黒澤健司 甘楽町商工会青年部
- ③荻原 潔 玉村町商工会青年部
- ④柳 景子 みなかみ町商工会女性部
- ⑤西本康人 片品村商工会青年部
- ⑥松島正三 東町商工会青年部
- ⑦宮崎仁子 榛東村商工会女性部
- ⑧大矢大介 長野原町商工会青年部
- ⑨原田一平 板倉町商工会青年部
- ⑩有賀信子 千代田町商工会女性部
- ⑪諸田勝臣 榛東村商工会青年部
- ⑫吉見英行 高崎市吉井商工会青年部



青年部代表 原田さん（左） 女性部代表 粕川さん（右）

1位となった原田さんは、板倉町商工会青年部による婚活事業「本気のお見合いパーティー」を通し、目的を明確にして達成するために真剣に取り組む姿勢を学んだことや、その後、地域に貢献したいという気持ちが強くなり、館林で開催された「麺-1グランプリ」に板倉の郷土食「きゅうりの冷汁うどん」で出店し、見事グランプリに輝き「本気の想いは伝わる」という力強い主張がされた。

また、主張大会終了後、株式会社コンパス、代表取締役、鈴木進介氏を講師にお迎えし、「売上を2倍にする4つの法則とは？」を演題に青年部女性部合同研修会を開催した。

鈴木氏からは、ビジネスで勝ち抜く心の持ち方として、自社の商品やお店を愛してくれる顧客全体の20%のファンに対して4つの法則①～④（全12パターン）の取り組みで対応することが重要になると講演をいただいた。



(株)コンパス 代表取締役 鈴木進介氏

大間々町商工会と東町商工会が 合併に向けて協議を本格化

大間々町商工会（関口好一会長）と東町商工会（古美門君夫会長）は6月19日、大間々町商工会館にて平成27年4月の商工会合併に向け、石原条みどり市長が立会人となり合併協議会設立を目的とした合併基本協定書を締結した。石原市長からは「二町商工会が合併し、商工業の活性化をリードするのは大変意義がある。この合併協議を契機に様々な面で協力したい。商工会員の皆様も協力し合ってよりよい地域の商工会を一緒につくっていただきたい。」と力強い応援をいただいた。

締結式後には合併協議会が発足し、合併協議会委員に19名が就任。協議会設立総会では委員会規程や財務処理規程などの議案が承認され、会長に関口好一氏、副会長に古美門君夫氏が選任された。関口会長は「今日に至るまで合併に向け協議を重ねてきた。二町商工会合併が成功するようまい進していく。」と述べ、合併の成功を誓った。

みどり市は平成18年3月に笠懸町と大間々町、勢多郡東村が合併し誕生。みどり市内での一体感の醸成が強く求められている中、今回の合併となり、スケールメリットの獲得や地区の枠を超えた事業展開など、みどり市の商工業の発展や充実した会員支援に一層の期待がかかる。



写真左から古美門君夫東町商工会長、石原条みどり市長、関口好一大間々町商工会長

平成26年度群馬県商工会女性同友会通常総会



後藤かね子会長

群馬県商工会女性同友会（後藤かね子会長）は、6月5日(木)渋川市伊香保町において「平成26年度通常総会並びに研修会」を開催し、会員24名が参加しました。

開会に先立ち後藤会長から「中小企業をめぐる環境は、依然厳しい状況であります。会員の皆様は、20周年を機にいままで培ってきた経験を生かし、生涯教育を目的に会員相互の親睦といろいろの情報の見聞を広め、目標と希望をもって、健康に充分気を付けて明るく元気な日々を過ごせるよう心掛けていただくことを祈念いたします。」と挨拶がなされた。また、上程された議案全てが可決承認されました。

総会終了後の研修会は、ファイナンシャル・プランナーの高橋瑞枝さんを講師に迎え「知って得する相続・終活について」をテーマに行われました。相続については、税の優遇制度や来年1月からの相続税の税制改正についてお話しされました。また終活については、より自分らしく生きていくための活動の一つとしてエンディングノートがあります。自分の歩んできた人生を振りかえり、今後の予定等の付け方や自分が希望する人生をおくるために大切な家族に対して伝えていく必要性、また家族が困らないためにも終活（エンディングノート）の重要性を熱い言葉で事例を踏まえながら丁寧に説明されました。



ファイナンシャル・プランナー 高橋瑞枝さん

【挑戦者たち！】～経営革新承認企業紹介①～

高崎市群馬商工会

経営革新の
テーマ

【立体ピンを始めとする3D製品の提供と顧客満足度向上・経営基盤強化に向けたビジネスモデルの構築】

●企業の概要

- 【事業所】 有限会社アド・バルーン
- 【代表者】 高橋 邦夫
- 【所在地】 高崎市引間町123-1
- 【電話】 027-360-6270
- 【業種】 広告業
- 【資本金】 300万円 【従業員】 5人
- 【設立】 平成4年8月



【高橋社長】

●経営革新計画の概要

- 【類型】 新商品の開発又は生産
商品の新たな生産又は販売の方式の導入
- 【承認】 平成26年1月
- 【内容】

当社は、平成4年から広告制作業を行っています。チラシやポスター印刷のほか、社長のアイデアによるユニークな商品やサービスを提供し、顧客のニーズに応じてきました。平成23年には、平面の印刷物に目立たせたい物を立体的に貼り付けて人目を惹く「立体ピン」を開発し、実用新案登録しました。そこで、新たな収益の柱とするべく、立体ピンを実用化してポスターとともに販売するほか、平面から



【3Dポスター】



【立体ピン】



【立体パネル】

図柄が飛び出して見える3Dポスターや耐久性に優れた大型パウチポスターなどのオリジナル商品、試作品のサンプル等を提供し、顧客満足度の更なる向上を目指しております。併せて当社の商品やサービスを集約したパンフレットを作成し、新規顧客を獲得するとともに、営業の要となる人材の育成、PDCA管理などにより経営基盤の強化に取り組み、経営革新を図っていきます。

【挑戦者たち！】～経営革新承認企業紹介②～

みなかみ町商工会

経営革新の
テーマ

【宝飾品を活用した革新的な
ネイル技術の開発・販売】

●企業の概要

- 【事業所】 株式会社アトランティス
- 【代表者】 代表取締役 赤見和也
- 【所在地】 利根郡みなかみ町
下津4049-1
- 【電話】 090-3427-6870
- 【業種】 ネイルサロン経営
- 【資本金】 300万円 【従業員】 5人
- 【設立】 平成20年8月
- 【ホームページ】 <http://www.cubic-jp.com/>



【赤見和也氏】

●経営革新計画の概要

- 【類型】 新役務の開発または提供
- 【承認】 平成26年3月
- 【内容】 当社は平成20年に設立し、本社をみなかみ町におき、東京でネイルサロンを2店舗経営しています。ネイル業界は、全体としてデザインの流行はあるものの、個々の店舗における技術的な違いがほとんど無いため、他店舗との差別化・高付加価値化が課題となっていました。そこで今回まったく新しい技術を開発し、「CUBIC」として商品化することとしました。「CUBIC」は、一般的にネイルサロンで使用してい



【ネイル用に開発したジルコニアダイヤモンドキット「CUBIC」】

る宝飾品より安価で輝きのある「ジルコニアダイヤモンド」を使用し、従来とは全く違う接着方法によって、今までの宝飾品とは一線を画する輝きのネイルを完成させることが可能であり、この技術を自社店舗で新サービスとして提供すると同時に、技術と宝飾品をセットにして「CUBIC」として他のネイルサロンに販売します。これらの取組により、新サービスの提供を通して自社店舗の他店舗との差別化を図ると同時に、他のネイルサロンへセット商品「CUBIC」を販売することでネイルサロン業界に技術革新を起こします。

【挑戦者たち！】～経営革新承認企業紹介③～

笠懸町商工会

経営革新の
テーマ

【最高峰レースに不可欠な高精度加工とワン治具生産方式による納期短縮】

●企業の概要

- 【事業所】 有限会社 ゴトー
 【代表者】 後藤 正次朗
 【所在地】 みどり市笠懸町2260番地4
 【電話】 0277-76-1505
 【業種】 自動車関連部品、半導体関連の専用機部品、
 コピー機部品等の試作品の設計・製作
 【資本金】 500万円 【従業員】 11人
 【設立】 昭和57年



【後藤社長】



【3軸プラス回転2軸マシニングセンター】

●経営革新計画の概要

- 【類型】 商品の新たな生産又は販売方式の導入
 【承認】 平成26年3月
 【内容】 当社は、オンリーワン・ナンバーワンの
 技術力で自動車関連部品・半導体関連の専用機部品、
 コピー機部品等の試作品の設計、製作を行っています。
 チタン、耐熱合金、タングステンといった難削材
 を卓越した熟練技術で複雑形状部品へと加工するこ
 とを得意としており、完全受注方式で超多品種超少
 量生産に対応しています。

当社の世界トップレベルの技術を活かして最高峰
 レースに不可欠な難削材への高精度複雑形状加工に



【製品例】

必要な技術的課題を確立し、“難削材への高精度複雑
 形状加工はゴトー”というブランド化を目指します。
 そして「ワン治具生産方式」を導入することで治具
 に係る費用を含めコストダウンでき、大幅に納期が
 短縮されることを実現していきます。

【挑戦者たち！】～経営革新承認企業紹介④～

みなかみ町商工会

経営革新の
テーマ

【老舗蕎麦屋による「蕎麦パスタ」「変わり蕎麦」の開発・販売】

●企業の概要

- 【事業所】 そば処 角弥
 【代表者】 代表 渡辺一彦
 【所在地】 利根郡みなかみ町幸知189-1
 【電話】 0278-72-2477
 【業種】 蕎麦屋
 【従業員】 5人
 【設立】 平成元年
 【ホームページ】

<http://www.kadoya-soba.com/>

●経営革新計画の概要

- 【類型】 新役務の開発または提供
 【承認】 平成26年4月
 【内容】 当店は、みなかみ町で伝統とこだわりの
 蕎麦を提供する老舗蕎麦店です。観光地特有の問題
 として売上が観光客数の影響を受けるため、季節変
 動が大きいです。夏場には1日当たり300名を超
 える来客があり、当店の蕎麦は観光客と地元の方々
 から高く評価されています。

そこで、当店の強みである蕎麦の特長を生かした
 新商品として、物販が可能な「蕎麦パスタ」と「四



【渡辺一彦氏】

【角弥蕎麦・つゆセット、
角弥名物へぎそば】

季の変わり蕎麦」を開発し、店頭販売のほか地元ホ
 テルや土産店での取扱い増加により冬場の売上を拡
 大するとともに、地域や季節を問わないネット販売
 にも本格的に取り組むこととしました。これにより
 当店の経営課題を克服し、一年を通じた安定的な売
 上確保によって売上増大を目指します。食材には地
 元みなかみの水を使用し、蕎麦は当店でも順次栽培
 していきます。こだわりのツユは、県内企業と開発
 しました。また、蕎麦鑑定士としての知識を活用し、
 蕎麦に関する多種多様な情報発信を行うことにより、
 みなかみの知名度を上げ、地域の活性化に貢献して
 いきます。



キーポイント

経営column

20



躍進する企業には新商品開発がある

今回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、商品設計について説明させていただきます。



～自己紹介～

氏名 すぎた ひろゆき 菅田 洋之
資格 中小企業診断士
専門分野 マーケティング 加工食品の新商品開発支援

1. 商品設計の項目

商品設計は、以下の項目に沿って文書及び図表を作成します。

No.	大項目	中項目	小項目
1	商品の写真又はイメージ図	顧客が何にどう使用するかが解るように試作写真やイメージ図を作成します。	2. 小項目参照
2	商品の特徴	どのような商品か、競合製品との差別的優位性は何かを、顧客に説明する内容を記載します。	
3	商品の構成要素	原材料、配合割合、製造工程、検品方法等を記載します。	
4	商品の要求レベル	顧客の使用方法に応じた技術的要求事項、セキュリティ要求事項、性能要求事項を記載します。	
5	品質レベル	使用方法、耐用年数、賞味期限、保管条件等を記載します。	
6	開発費用	商品開発に必要な人件費・原材料費・光熱費・委託費・外注費等をプロセスごとに記載します。	
7	課題	商品開発に伴う課題やリスクを記載します。	

2. 小項目の記載

商品を設計するに当たり、上記の通り1～7までの詳細を記載する必要があります。そこで、小項目を順番に確認していきます。

①商品の写真又はイメージ図

新商品を言葉で説明する前に、試作品やイメージ図があると理解が進みやすくなります。



<例>
折り畳み式自転車試作品

②商品の特徴

商品は、何をやる機械なのか・どんなサービスか・類似商品との違いは何か・ターゲットはどこの誰か・顧客の課題解決にどんな役割を果たすか・価格はいくらか・縦横高さ重量・使用方法等を記載します。

③商品の構成要素

商品の構成要素として、使用する原材料・製造工程・配合割合・加工時間・何人工か・原料手配リードタイム・製造リードタイム・原材料価格・歩留り・光熱費・設備投資・減価償却・製造原価等を記載します。

次回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、試作開発の商品設計の続きについて説明させていただきます。

コラムに記載の内容、およびそれ以外中小企業経営に関してのご相談、ご質問等がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
お問合せ先：群馬県商工会連合会経営支援課 TEL:027-231-9779